

第5号(イ)①

1つの指定業種に属する事業のみを営んでいる場合又は営んでいる複数の事業が全て指定業種に属する場合に使用します。

様式第5-(イ)-①

中小企業信用保険法第2条第4項第5号の規定による認定申請書(イ-①)

平成24年11月7日

美里町長 佐々木 功悦 殿

申請
住

氏 名

「販売数量の減少」か
「売上高の減少」のど
ちらかを入れる。

法人:会社の代表者印
個人:実印

印

私は、表に記載する業を営んでいるが、下記のとおり、売上高の減少が生じているため
経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第2条第4項第5号の規定に基づき
認定されるようお願いします。

(表)

5863パン小売業(製造小売)	5893飲食小売業	

※表には営んでいる事業が属する業種(日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名)を全て
記載(当該業種は全て指定業種であることが必要)。当該業種が複数ある場合には、その中で、最近
1年間で最も売上高等が大きい事業が属する業種を左上の太枠に記載。

記

売上高等

$\frac{B-A}{B}$

$\times 100$

A: 申込時点における最近3か月間の売上高等

B: Aの期間に対応する前年の3か月間の売上高等

減少率 14.2 %

3,000,000 円

3,500,000 円

5%以上減少し
ていること。

企業全体の売上高
を記載。

美産第 号

平成 年 月 日

本申請書は2部必要です。

《添付書類等》

①売上高等比較表

②売上高が確認できるもの(売上台帳、試算表等)

③業種が確認できるもの(許認可証、履歴事項全部証明書、取扱製品・サービス等を証明できる書類等)

美里町長 佐々木 功悦

(留意事項)

① 本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。

② 市町村長又は特別区長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信用保証協会に対して、経営安定関
連保証の申込みを行う必要があります。

売上高等比較表

(事業が属する業種毎の最

全て指定業種に属する場合イ-①

※非指定の業種がある場合は
イ-②もしくはイ-③にて申請

業 種	最近の売上高	構成比
5863 パン小売業	2,500,000 円	83.3 %
5893 飲料小売業	500,000 円	16.7 %
	円	%
	円	%
全体の売上高	3,000,000 円	100 %

1 業種欄には、営んでいる事業が属する全ての業種（日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種）を指定し、指定業種に該当することが必要。

2 指定業種は、直近月の売上が確認できない場合、最大で6か月前から起算して3か月が目安でも可

(最近3か月の売上高【A】：平成24年8月～平成24年10月)

企業全体の最近3か月の売上高	3,000,000 円
----------------	-------------

(最近3か月の前年同期の売上高【B】：平成23年8月～平成23年10月)

企業全体の最近3か月の前年同期の売上高	3,500,000 円
---------------------	-------------

(最近3か月の企業全体の売上高の減少率)

小数点第2位
以下切捨て

$$\frac{【B】 3,500,000 \text{ 円} - 【A】 3,000,000 \text{ 円}}{【B】 3,500,000 \text{ 円}} \times 100 = 14.2 \%$$

(注) 認定申請にあたっては、営んでいる事業が全て指定業種に属することが疎明できる書類（例えば、取り扱っている製品・サービス等を疎明できる書類、許認可証など）や、上記の売上高が分かる書類等（例えば、試算表や売上台帳など）の提出が必要。

平成24年11月7日

上記のとおり相違ありません

申請者

印